

# 博物館ノート

野外講座

## 『会津の古墳を歩こう』

県立博物館が実施している事業の一つに、参加者が博物館の外に出てさまざまな体験学習をする「野外講座」があります。今回はそのうちで、昨年度実施した「会津の古墳を歩こう」を紹介します。



会津若松市 会津大塚山古墳 後円部にて



会津坂下町 杵ガ森古墳と整備後の公園



北会津村 田村山古墳の墳麓にて

会津盆地には数多くの古墳があり、東日本有数の大型古墳が集中する地域ですが、このことは意外に知られていません。この講座は、会津盆地の古墳を見学し、県民のみなさんに地域の歴史や文化財に親しんでいただくことを目的に計画しました。実施にあたっては、共催した会津若松市教育委員会よりマイクロバスをご提供いただきました。

実施日の十一月十五日は幸いにも快晴に恵まれ、参加者二十七名が考古学担当の学芸員とともに会津若松市、会津坂下町、塩川町などにある古墳を見学しました。「説明を聞いて古墳の形や大きさがよくわかった」、「地元には大きな古墳があることを知って驚いた」といった感想が寄せられ、おおむね好評だったようです。県立博物館では、今後もこのような県内の歴史・文化・自然への見聞を深める野外講座を計画してゆきたいと考えています。